

# 令和7年度 学校教育目標等

北海道苫小牧東高等学校

## 1 学 校 教 育 目 標

「恵・礼・勤労」の校訓と「自主自律、文武両道」の校風のもと、知・徳・体の調和のとれた人を育てる。

- (1) 学力の向上
- (2) 高い品格の創造
- (3) 心身の鍛練

## 2 スクール・ミッション

- (1) 多様化する国際社会において主体的かつ協働的に取り組む資質・能力を身に付けた生徒の育成
- (2) 向学心や探究心を身に付け、自己の進路決定に向けて意欲的に学習に取り組む生徒の育成

## 3 3つの方針（スクール・ポリシー）

|                                                        |
|--------------------------------------------------------|
| ○育成を目指す資質・能力に関する方針                                     |
| (1) 自他の考えを考慮し、自分自身で考え、主体的に行動する力【主体性】                   |
| (2) 規範意識を持って、自らを律して行動する力【自律性】                          |
| (3) 説得力のある意見を持ち、集団の中心となつて、周囲をリードする力【リーダー性】             |
| (4) 他の意見に耳を傾け、他と協働しながら、取り組む力【協働性】                      |
| (5) 健全な心身を保ち、高めるために継続して努力する力【健全性】                      |
| (6) 広い視野と旺盛な探究心を持ち、自ら課題を見付け、課題解決する力【課題解決力】             |
| (7) 自己の将来像に夢や理想を持ち、その実現に向け自発的に努力する力【自己実現力】             |
| (8) 自分の意見を持ち、他と調和しながら、適切に発信する力【発信力】                    |
| (9) 様々なテーマや問題に対して論理的に意見を組み立て、表現する力【論理的思考力】             |
| ○教育課程の編成及び実施に関する方針                                     |
| (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえ、多様な進路選択に対応した編成に努める。                  |
| (2) 自主自律・文武両道を念頭に置き、学習活動の時間と特別活動等の時間とのバランスに考慮した編成に努める。 |
| (3) 生徒の特性や進路に応じた指導を重視し、適切な評価を行い、その改善に努める。              |
| ○入学者の受入れに関する方針                                         |
| (1) 本校で学ぶ明確な目的意識を持ち、主体的に学習に励む生徒                        |
| (2) 部活動や生徒会活動・学校行事等に積極的に取り組み、何事にも努力を惜しまない生徒            |

## 4 指 導 上 の 重 点 事 項

|             |                                                                                                                                                                                       |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 重点<br>目標    | 1 校風・伝統を継承しつつ、胆振東部の中心校として、生徒や保護者・地域の期待に応える<br>2 生徒一人一人の進路実現を目指した、効果的な進路指導の実践                                                                                                          |
| 学習<br>指導    | 1 進路目標を明確にして、主体的に学習に取り組む姿勢を高め、学力の向上を図る。<br>2 ICTの活用をはじめ、主体的、対話的で深い学びを実現する授業を工夫するとともに、探究活動を取り入れ、身に付けさせたい資質・能力の育成に努める。<br>3 適切なカリキュラム・マネジメントを推進していく上で、観点別学習状況の評価方法を確立することで、生徒の学習意欲を高める。 |
| 生徒<br>指導    | 1 自主自律の精神を養い、自由で規律ある行動のできる品格を備えた生徒を育む。<br>2 生徒の自主的な活動を支援し、生徒が主体的に取り組む生徒会活動を実現する。<br>3 課題を抱えた生徒の状況を共有し、時宜を逃さず組織的な支援を行う。<br>4 教育相談やいじめ防止基本方針に基づく組織的な対応により、いじめの未然防止及び早期発見・対応を図る。         |
| 進路<br>指導    | 1 系統的、組織的な進路指導により、主体的に進路を選択し、その実現を図る能力・態度を育成する。<br>2 生徒に学びの自覚と集積を促し、自己理解に基づいて進路実現する力を高める。<br>3 進路情報の収集・理解と対応の推進に努め、生徒の進路希望の実現を支援する。                                                   |
| 安全・健康<br>指導 | 1 体育・文化活動への積極的参加を促し、心身ともに強固でたくましく生きる力の育成に努める。<br>2 生徒自ら健康管理を行う態度や実践力の育成に努める。<br>3 交通安全、防災に対する意識を高め、自他の命を大切にすることを態度の育成に努める。                                                            |